順问一步前へ

長浜市立西中学校 学校だより 第6号 令和5年7月20日 発行文責;小川淳三 生活スローガン「あすこそは」 あいさつ・スマイル・こしぼね・そうじ・はきもの

さあ行こう、僕ら(私達)の夢へ

暑い日が続きます。まさに<u>『煮本烈湯</u>』。「創作四字熟語 2007 **報」の入選作品で、元はもちろん「日本列島」です。全国的に猛烈に暑く、煮物になりそうだったという思いから創作されました。煮えたぎる鍋の蓋をあけた時のように感じる人もいるのではないでしょうか。**

蕎あけし姉く極暑の来たりけり 罌野立子

溢烈に暑い日が続きます。睡眠と食事、体調管理に気をつけて極暑を乗り切りましょう。
今月5日(水)から7日(金)の三日間、2年生は「職場体験」を行いました。本校としては、実に4年ぶりとなる活動でした。2年生が各自で仕上げた「職体新聞」から学びたいと思います。

私は、今回の就労体験学習で得るものは大きかったと思います。実際に事業所で働いている 方々の姿に接して、仕事の厳しさ、働く上でのマナー、仕事をすることの楽しさ、つらさ、責 任などたくさん学びました。また学ぶことや働くことの意義を理解することができました。今 回の経験で仕事の厳しさや、従業員さんのお客さんに対する工夫や誠意を感じ、仕事に対する 考え方が変わりました。そして、私は働く上で「率先性」、「マナー」、「気配り」が大事だと思 いました。「率先性」や「気配り」は、働く上で、周りをみて率先して行動することが大切だ と思ったからで、「マナー」は相手に信頼感、安心感をもってもらうために必要となると思うか らです。今回、学んだことを活かして将来につなげていきたいと思います。(バースディ長網)

二日間というとても短い時間でしたが、いろいろな体験をすることが出来て、ありがたいことだなと強く思いました。また、この二日間は将来につながる大きな経験だと思います。その中で、特にこれからの生活に生かしていきたいことはルールをしっかり守ることです。ルールを守ることを続けていくのが大事だと考えます。将来、ルールやマナーを守り続けられる大人になれるよう日々の生活を意識づけて、楽しく有意義に過ごしていこうと思います!(CoCo種)

厳しい雰囲気である現場ですが、とても職員たちの仲が良く楽しくやっているのが伝わります。職員さんの話の間には現場の環境をよくしようとする声が聞こえてきたりしています。厳しいときと休けいの時間でのメリハリがしっかりとされていると現場が良くなっていると感じました。製品へのこだわり、一人一人の分担作業、現場の雰囲気などにも気をつかっていて社会というものを知りました。こんな会社に就職したいと思う二日間でした。(知識)

農業はとても大変で大切な仕事だと改めて感じた。そう思うと農家さん達にはしっかり感謝しないといけないんだなと思った。食材一つ一つに思いが込められているのかなと思うと、ありがたく食べないといけないんだなと思った。(農職 鳴崎)

園長先生のお話を聞く機会があった時、園長先生からある名言を教えてもらいました。

「思考に気をつけなさい。それはいつか言葉になるから。

言葉に気をつけなさい。それはいつか行動になるから。

行動に気をつけなさい。それはいつか習慣になるから。

習慣に気をつけなさい。それはいつか性格になるから。

性格に気をつけなさい。それはいつか運命になるから。」

これはマザー・テレサの名言です。みなさんは「心があるから、ことばがある」のか「ことばがあるから、心がある」のか、どっちだと思いますか? 私は前者だと思っていました。でもこの名言を知ってなるほどなと思いました。私は就労体験を終えて、先生たちの子供と向き合う姿がとてもかっこいいと思いました。すぐどこかに行ってしまったり、何で泣いているのか分からなかったりしても臨機応変に対応していたからです。優しい人になれるように、これからは言葉遣いに気をつけていこうと思います。(幡乳 照 簡)

あそ なう たす け はれ め 正 を 大事なことで も 0 な 出ば 選 に出会ったとき、大事なことに気づるのをやめたとき、大事なことに気づるのをやめたとき、大事なことに気づまがいた。 つめたとき、 大事なこ 大事なこ 大事な 澄開難に 大を 難しいことじゃに気づくのは、 P うな と思ったとされなことにいまったとき なことに ったとき、 ていた 当の 気づく 自 な 分

これはドロシー・ロー・ノルトというアメリカの教育博士がつくった詩「<mark>大事なことに気づく</mark>」 (G#f春 訳)です。子どもたちの記事(感想等)を読むと、大事なことに気づいてくれたようです。

今回の体験を通して得たもの(報酬)は、「人間としての成長」です。「働く」という漢字は、人が力を重ねると書きます。生きていくために、どれだけたくさんの力が重なり合っているかを実感できたなら幸いです。また「働く」とは「傍(は)」を「楽」にさせることだそうです。今後も感謝の気持ちを忘れず、自分の周りにいる人たちを楽にさせてほしいものです。

「さあ行こう、僕らの夢へ」は、全国高校野球選手権大会のキャッチフレーズで、全国 7709 点の応募作の中から選ばれました(「私達」は私が加えました)。みなさんの夢、目標は何でしょうか。この夏休みもしっかり汗をかき(熱中症に注意!)、自分の夢や目標に向かってください。

自分の経験は、どれほど小さくても、

百万の他人がした経験よりも価値ある財産である。

これはレッシング(18世紀のドイツの詩人)の言葉だそうです。他人から話を聞いたり、本を読んだりすることも、もちろん重要で、いろんな知識を得ることができます。今なら iPad で調べれば素早く様々なことがわかります。しかし、今回の職場体験のような「自分の経験」に勝るものはないでしょう。自分の目で見て、自分の耳で聴いて、自分の体で体験する。肉体に刻み込まれた「なにか」が、自分の未来をつくり、夢の実現に近づくこととなるでしょう。自分の経験は、何も特別なことではありません。伝統文化学習発表会(3年生)や陶芸教室(1年生)もそうですが、毎日の授業や部活動も経験そのものです。ただし大会となると緊張感や焦り、不安など普段とは違った経験をすることになります。そこで新たな成長ができます。なにも選手だけが大会に臨むわけではありません。それぞれの立場で自分の経験したことを価値ある財産にしましょう。「最幸」の夏に!

【保護者の皆さまへ】 暑中お見舞い申しあげます。

この夏も、お子様と一緒に『AI型学習ドリル教材 Qubena キュビナ』にチャレンジしていただき、共に学ぶ機会としていただければ幸いです。併せて学習用端末(iPad)の正しい使用についてご指導をお願いします。ホームページにキュビナを取り上げた昨年度の「学校だより第5号」を再びアップしました。また、長浜市から配布された図書カードの有効活用もお願いします。本を読むことや、本を使って調べることは、「考えるカ」「感じるカ」「創造するカ」などの多くの力を育み、子どもたちの健やかな成長につながります。本に親しむ夏休みにしましょう。

- 7/21(金)22(土)ブロック大会 25(火)吹奏楽コンクール湖北地区予選
 - 28 (金) 29 (土) 夏季総体県大会 (競技によって実施日が異なります)
- 8/ 4(金)~17(木)午前「ブローニュの森 市内美術部作品展」さざなみタウンにて
 - 7 (月) 吹奏楽コンクール県大会 ☆近畿大会 8/5~11 楡岬 全国大会 8/17~25 四条
 - 26 (土) PTA親子奉仕活動 8:50~ ご参加ご協力をお願いします。
 - 29 (火) 2学期始業式・大掃除 ※8/30 (水) より給食が開始されます。
- ※8/10(木)から8/16(水)は学校閉校日です。ご理解ご協力をお願いします。